

高温処理が可能な光触媒粉体

技術情報

特願: 2006-075761

出願者: 長崎県

ココがすごい!



高温焼成しても高い光触媒機能を維持するチタニア被覆シリカ粉末（複合型光触媒粉末）を開発。

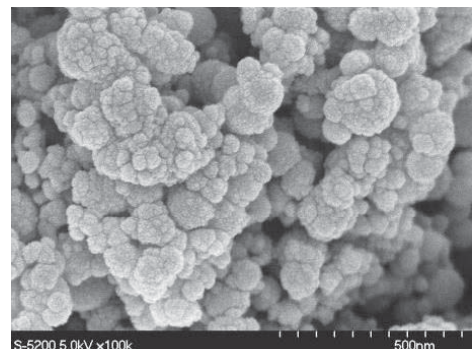
技術概要

シリカ(二酸化ケイ素)の表面に酸化チタンの超微粒子を特殊な方法でコーティングした複合型光触媒粉末は、1200℃で処理した後も高い光触媒機能を発揮します。この性質を活かして焼成して製造する各種セラミックスに、光触媒機能を付与することができます。

チラー装置中に繁茂する菌類・藻類対策に本光触媒粉体(焼成体)を利用。その結果、藻類のクロロフィルAの減少が確認され、藻類の復活再生に対する抑制効果も確認。



開発した光触媒被覆円筒形状ガラス



複合型光触媒粉末の電子顕微鏡写真

【応用例・活用分野 等】

- ・化学工業、高純度シリカ製造業
- ・電子部品・デバイス製造業
- ・農業、水産業

【企業へのメッセージ】

- ・チタニア被覆シリカを利用して、水質浄化製品を開発しませんか。

連絡先

機関名: 長崎県窯業技術センター

所在地: 長崎県東彼杵郡波佐見町稗木場郷605-2

担当部署: 研究企画課

電話番号: 0956-85-3140

E-mail: info@crcn.jp

FAX: 0956-85-6872

HP: <http://www.pref.nagasaki.jp/yogyo/>